（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和２年12月16日(水)　13:30　～　15:30 |
| 場所 | 大阪大学大学院　基礎研究棟　公衆衛生学会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　野口特別参与  (職員等)：  　大阪府  　　スマートシティ戦略部副理事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐 |
| 論点 | データヘルス分析の打合せ |
| 主な意見 | ・生活習慣のデータとして、高齢者の生活用品のポスデータを使った分析を検討してはどうか。  ・小中学校のけん診等のデータと大人のけん診等のデータを繋げることが重要であり、例えば、いつから肥満になったかといった情報を繋げるなどが考えられる。 |
| 結論 | ・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |